

實業ニ就カレ、^二 鎌倉會社ハ却テ望ム所ナリ、今後業
ニ就カレモノハ、^三 給料ヲ支拂ハカ
但シ事態已ニ得テ不^レ 認メタルモ、ハ此限リテアラズ

大正十年三月七日

東京府荏原郡大崎町居木指八五番地
標取園池製作所

別件 郵便

第一條 労働八時間ニ限リ、^二 最低七時間ノ歩増ヲ附スルコト
第二條 従来ノ月々当ハ金四円トシ、^三 勤怠ニ日ル等

差十千モノトス

右以連名及印領也

大正十年二月廿四日

株式会社園池製作所
社長 園田武彦殿

其後職工等ハ毎日出勤スルモ約三十名ノ中立者
ヲ除キ他ハ悉ク従業セズ、^二 實行委員ハ重役ニ再
交渉ヲ試ントスルモ出社ナク亦夕所在不明ノ爲メ
双方對峙ノ状態ニテ經過シ、^三 來リシカ九日前八
時半、^四 決實行委員等ハマクロー部職工大望方
者ヲ作業場外ニ呼出シ、^五 其ノ中、^六 立ヲ維持スル
ハ隨テ思ナルモ吾々ハ運動ノ妨害トナルカ如キ事ナリ
爲スニ不都合ナリト詰問セリ之ニ對シ、^七 天望ハ更ニ
妨害スルカ如キ行動ヲ爲サハルニ抗議ヲ申込マルハ
心外ナリト返答シ、^八 二三押同答ノ末、^九 他ノ職工等之ヲ擁